



院生活躍中!

RBS

NEWS &  
TOPICS

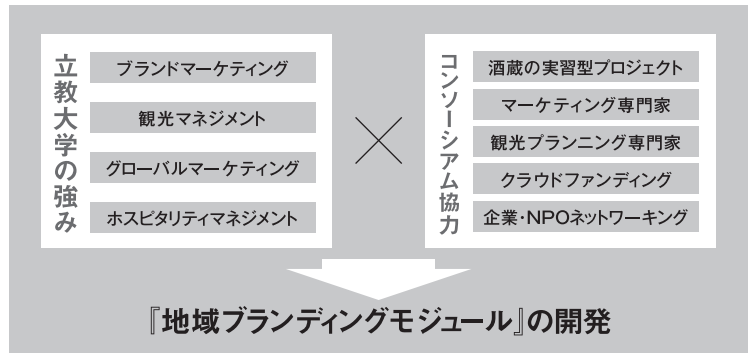
## 地域ブランディング 人材育成プロジェクト 検討スタート

— 実際のビジネス展開に結びつく  
実践的な学習と人材育成 —

2016年度に向けたRBSの新たな取り組みが始まりました。これは、都市機能と連携して地方創成を担う地域ブランディングを開発する人材の育成プロジェクトです。地方創生や地域社会経済の活性化には、地域内事業者と首都圏の都市機能を連携・活用するビジネスデザインが必要であるとの視点から、地域の酒造メーカーを核とし地域資源とのパッケージ化事業・ブランディング・都市機能活用によるビジネスデザインを担う人材育成を目指したものです。

RBSは対象地域内外の多様なプレーヤと連携し、実践型プロジェクトに取り組み、「地域ブランディング」を実現する人材育成カリキュラムを開発します。それは、本研究科のカリキュラムにおける新たなコア科目となるものです。本学研究科院生の積極的な参画による試行錯誤的なカリキュラム開発です。次年度に向けた新たなカリキュラム展開など具体的な検討が継続的に進められます。

(13期生 杉山 章)



## 日本通運(株)とRBSとの産学連携プロジェクトの検討会合が開催

— 日通の事業展開に結びつく実践的な学習と研究活動をめざして —

2015年6月6日(土) 日本通運(株):(以下日通)とRBSとの産学連携プロジェクト検討スタートの会合が開かれました。これは2014年度のビジネスシミュレーション成果を受け日通からアプローチがあったもので、日通からは井口博実経営企画部長、近藤廣司室長、RBSからは2014年の日通をテーマにしたビジネスシミュレーションを行ったM2生有志代表9名および指導される宮下先生、青洲先生が参加しました。冒頭、井口経営企画部長から「2015年度として経営企画体制が刷新され、あらためて昨年度のRBSから報告内

容を頂いた内容を吟味しました。そのレベルの高さに期待しています。」との挨拶を受け、宮下先生は「このような大きな規模の産学連携のチャンスはRBSとしても貴重な機会であり、継続して研究を進められる体制作りに取り組みたい。企業、大学、院生それぞれの意見を持ち寄り、より学びを深め具体的な事業展開に結びつけられる研究を積極的に進める旨で皆さんの協力をお願いします。」とコメントがありました。検討の優先テーマは、農業、ハラルビジネス、医療・介護、教育、

海外展開の6つの分野となる予定です。

今後、新たな研究会発足準備など具体的な検討が継続的に進められます。

(13期生 杉山 章)



## 留学生だより

日本で学ぶ! 留学生も頑張るRBS立教大学院ビジネスデザイン研究科

RBSには社会人の人がたくさんいます。彼らはそれぞれ得意な分野を持ち私は羨ましく感じます。しかし、通っている人たちは全て限られた時間の中で忙しいスケジュールをこなしています。仕事と勉強の両立をする人は勤務終了後に学校へ飛んで来る勢いです。

しかし、私たち留学生は正式な仕事をしていないので多少社会人の人に比べて考える時間があるように思えます。しかし、ここでのんびりとしては駄目です。二年後は進学をしたいのか就職をしたいのか、自分自身でよく考えて事前準備を始めなければなりません。

RBSは自分を伸ばす絶好のチャンスだと思います。好奇心をもって、笑顔でRBSの生活を送って行こうと思います。先生方や先輩、クラスメート達に支えられながら感謝をもって頑張ります。

(14期生 張 閃閃)

